

# VE-E1100ps 専用 車種別接続情報

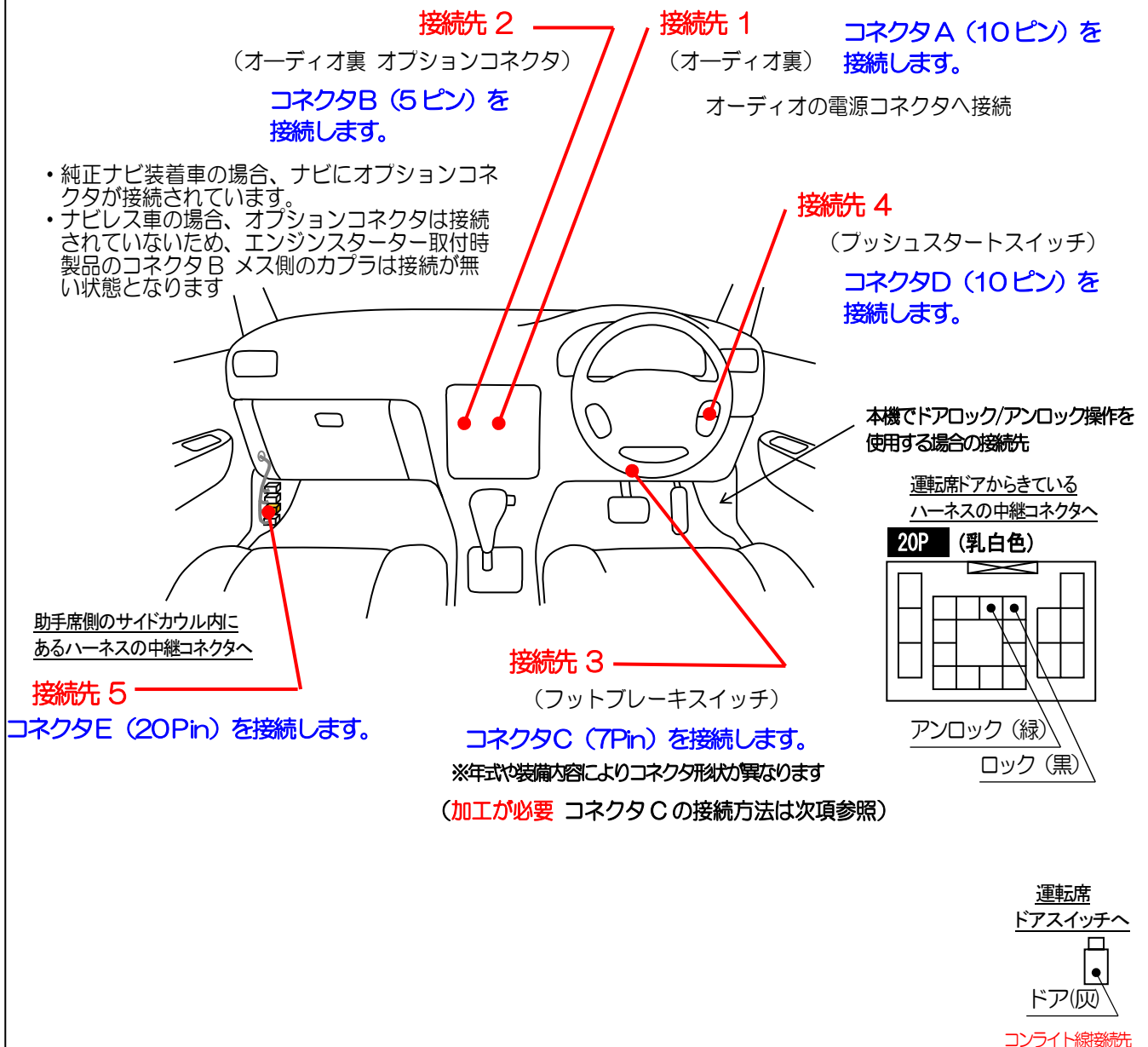
11PSF-0007

メーカー	スバル	車体型式	P12#X系
車種	トレジア (プッシュスタート装備車)	年式	H22.11~H28.3
専用ハーネス	T-200		

- コネクタ C (7Pin) カブラの配線加工が必要となります。
- 電気式ドアロックスイッチ (ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なもの) 装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。  
キーレスエントリー (A-17SF) オプション対応の機種 ⇒ キーレスエントリー A-17SF が別途必要です。

### 【 エンジンスターター使用上の注意 】

- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
  - ・エンジンスターターでのエンジン始動中は、キーレスリモコンによるロック/アンロックはできません。
  - ・エンジン始動時にストップランプが点灯します。
- その他使用制限
- 車両のライトスイッチをオートライトで使用する場合、別売品の A-60 が必要となります

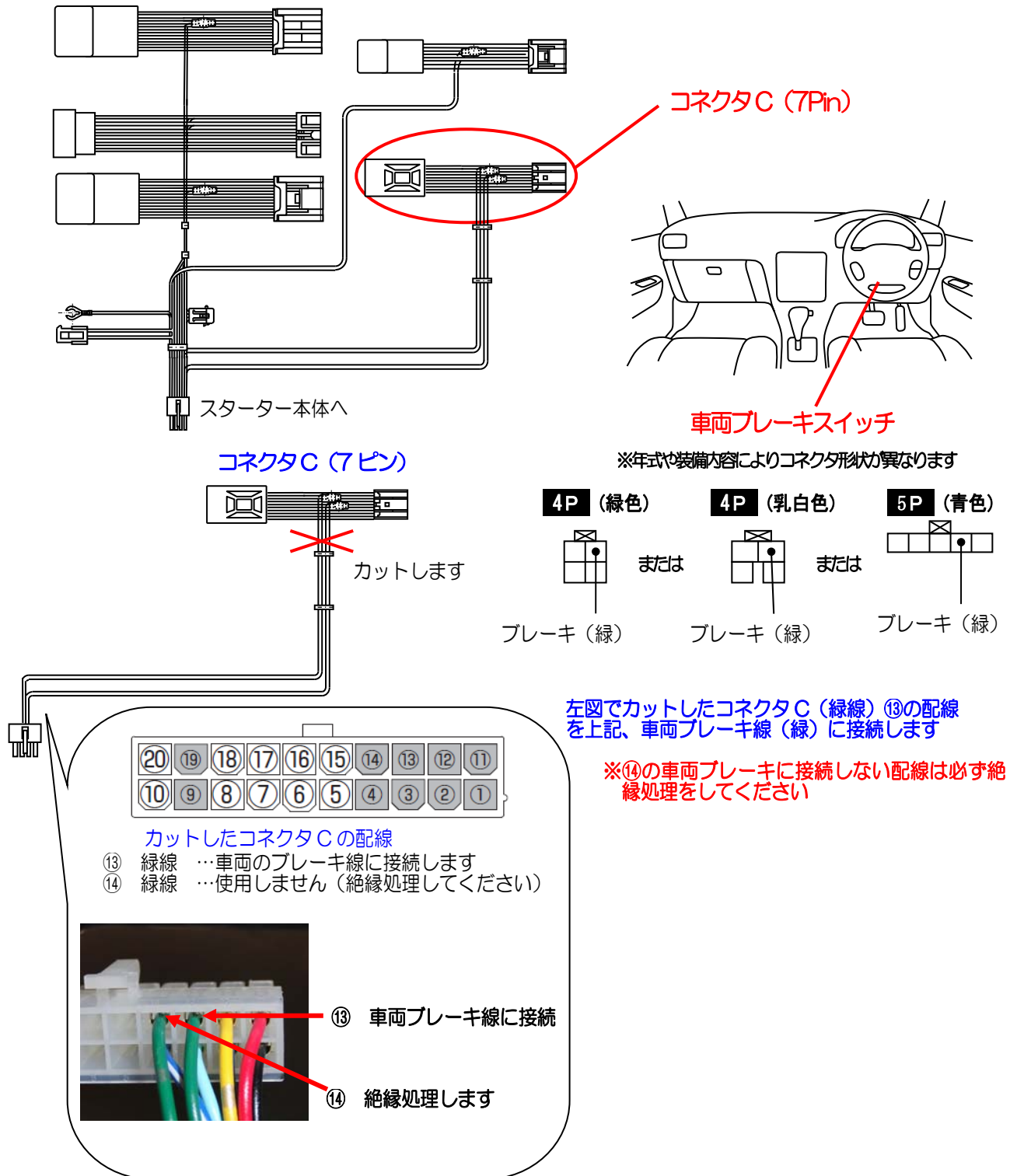


メーカー	スバル	車体型式	P12#X系
車種	トレジア (プッシュスタート装備車)	年式	H22.11~H28.3
専用ハーネス	T-200		

●ブレーキコネクタ形状が異なるため、コネクタC(7Pin)カブラの配線加工が必要となります

## コネクタC (7ピン) の加工方法

※必ず下記の通り接続してください。正しく接続ができていない場合、Pポジション検出ができません



## ブレーキ検出の設定手順

全ての配線接続が終了し、ジャンクションユニットに電源投入後、ジャンクションユニットから「ピーピーピー ピーピーピー ピーピーピー ……」音が鳴っている状態で、下記手順で設定を行ってください。

- 1 車両の純正スマートキーを車外に持ち出し、ドアを閉じ、開ける。  
 →純正スマートキーが車内にある場合や、車外でも車両と近い場合、ブレーキ検出の設定操作ができる事もありますが、スターターでのエンジン始動が出来ない原因となります。(目安として車から1~2m位離してください)  
 →ドアを閉じ、開けるとジャンクションユニットは「ヒビビッ ヒビビッ ヒビビッ ……」音に変わります。
- 2 純正スマートキーを携帯し車両に乗り込み、シフトレバーがP（パーキング）になっていることを確認し、ブレーキペダルを踏まずにプッシュスタートスイッチを押しIG ONにします。  
 →プッシュスタートスイッチを押すごとに OFF → ACC → IG → OFF …の順に切り替わります  
 →ジャンクションユニットの確認音「ヒビビッ ヒビビッ…」が止まります。
- 3 ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください)  
 →ジャンクションユニットから「ピッ」音が鳴ります。
- 4 ブレーキペダルから足を離します。  
 →ジャンクションユニットから「ヒロロロロ」音が鳴ります。
- 5 プッシュスタートスイッチを押して電源をOFFにします。

## リモコン操作時の注意事項

- リモコンのアンテナを手で覆わないでください。
- リモコンのアンテナは完全に引き出し、垂直に立てて操作してください。



- 純正スマートキーをリモコンのストラップのリングに取り付けてください。
- 市販のキーリングを使用する場合は、リモコンと純正スマートキーの間隔が4cm以上離れないようにしてください。
- リモコンと純正スマートキーは、リングで取り付けたまま一緒に携帯してください。
- リモコンと純正スマートキーを重ねてエンジン始動しないでください。  
 →エンジン始動できない原因となります

